

伝えよう つながろう 夢に向かって

NO.7 (2024.2.28)

第4回学校運営協議会

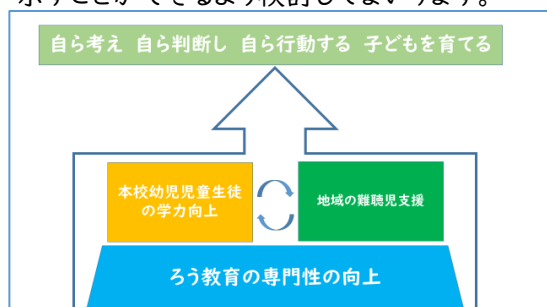
2月26日(月)、令和5年度第4回学校運営協議会を開催しました。今回のテーマは、「浜田ろう学校の価値を高めるための取組～令和5年度を振り返って～」です。4名の委員の皆様とともに、本校高等部3年の生徒も参加し、意見交換をしました。

□グランドデザインを知っていますか？

今年度の学校評価の項目の一つですが保護者の半数が「あまり達成されていない」という評価でした。委員からは、『学校の伝えたいことはわかるが、これを見るだけだと、文章量が多くてどれが大事なかわかりにくい。もっと簡単に伝えたいことを、視覚的にも伝わるようなものがあったほうがよい。』

また、生徒からは、『正直に言うと、文字がいっぱいあって、子どもが見て本当にわかるのかなと思う。デジタルサイネージに表示されているけれど、「なぜ出ているのかな～?」と思っていた。文字ばかりであまり頭には入ってこない。「何が伝えたいのか」伝わってこない。』という率直な意見がでました。

協議会後、グランドデザインをもとに作成した学校経営方針のイメージ案は下図のとおりです。保護者や生徒へ学校経営方針を端的に示すことができるよう検討してまいります。



□高3生徒の報告

大学進学が決まっている高3生から「夢の実現に向けて」のテーマで報告がありました。大学や将来の夢だけでなく、「自分のトリセツを作る」「マルチマイクやロジャー(デジタル補聴援助システム)を様々な場面で試す」など大学へ向けての現状の取組も報告してくれました。

大学でやりたいこと

聴覚障がいについてもっと多くの人に知ってもらいたい

- ・大学内での発信、関わり
- ・ボランティア、地域に出での活動

ex) サークル
手話講座
親の会(聴覚の子供や家族の集まりの行事)の手伝い
地域のイベント
アルバイト

自分から積極的に働きかける。
大学の仲間を巻き込んで活動する。

□令和6年度に向けて～県立大学との交流

「大学生に授業をしてもらったり、逆に、私たちが聴覚障がいや手話について教えたりするような関係になると良いのでは。」

「浜ろうは、卓球が盛んなので、卓球を通して大学生にも来てもらって交流をもったらどうか。また、授業の中で県立大学の生徒から、大学で勉強していることや、大学に入るまでの話なども聞けると参考になると思う。」

「県大の吹奏楽部に来てもらっているが、それを普段からつなげるために、体育や音楽と一緒に学習したり、県大にも行って一緒に演奏できたりすると良いのではないかな。」

「県大生の視点、声、交流をこの学校運営協議会にあると良いのではないかな」などの意見をいただきました。

令和6年度に実現できるように対応をお願いしますと福島会長よりまとめていただきました。